

DRY mortar

ドライモルタル



「DRYドライモルタル」は、乾燥させた天然川砂に、普通ポルトランドセメントを加えて空練り調合し袋詰めにした既調合インスタントモルタルです。
水を加えて練るだけで、簡単に良質のモルタルとしてご使用いただけます。

特長

荷姿

25kgビニール袋入り

1 既調合品でお手軽

工場管理でブレンドしておりますので、バラツキのない安定した製品です。

2 作業性の良い配合

国産の普通ポルトランドセメントと良質の天然川砂を1:3比率に近い配合で理想的にブレンドしているため、作業性の良い安定した汎用モルタルとして幅広くご利用いただけます。

用途

練り上がり量 約13kg/袋

1 下地コンクリート、内・外壁、内・外床、天端等への塗り付け用モルタルとして

2 ALC工事目地詰め及び各種設備工事の穴埋めや補修モルタルとして

3 各種ブロック積み用又は、詰めモルタルとして

4 左官工事全般の一般用モルタルとして



※お願い：上記用途においても、設計指定のある場合はその内容に従った製品をご使用下さい。

使用方法

標準塗厚

10mm厚で約1.3㎡施工可

- 下地処理**
 - 下地コンクリートの、レイトンス、硬化不良部分、塵埃、油分、汚れはブラシやサンダー等で除去し、水洗い等で適切に処理して下さい。
 - 塗り付け箇所は、エマルジョンなどの接着剤4倍希釈液にて、シーラー処理を行って下さい。
- 混練**
 - DRYドライモルタル1袋(25kg)に対し水3.5~4kgを徐々に加えてハンドミキサー等で3分間攪拌して練り上げて下さい。(施工方法により練り具合を調整して下さい。)
 - ※ レンガ積みブロック積みの場合は、メトロースやマーポローズなどを適量混入して下さい。
 - ※ エマルジョン等のセメント接着増強剤を1kg程度混入すると接着性など更に向上します。
- 塗り付け**
 - 下地シーラーが乾燥後に、コテを用いて5mm程度で下こすりをし、その後重ね塗りをして所定の厚さに塗りつけて下さい。但し1日の塗り厚は10mm以内とし、それ以上となる場合は、下塗り面に目粗しを行い2日以上養生しシーラー処理後に同工程を繰り返し所定の厚みとして下さい。
 - 下地の水引をみて金ゴテで押さえて平滑に仕上げて下さい。
- 養生**
 - 仕上材施工までの養生期間は10日(冬期14日)以上として下さい。また、通風や日射による早期乾燥を防止するため、必要に応じてシート養生、散水養生を行って下さい。

- DRYドライモルタルの混練に使用する水は、必ず上水道をご使用下さい。(不純物の無い清水をご使用下さい。)
- 気温が5°C以下になる場合は施工を中止して下さい。また、冬期の低温下では硬化速度が著しく遅延することがあります。
注意→ 施工後に温度低下が予想される場合は十分な保温養生が必要となります。
- 施工中及び施工後、硬化前に降雨、降雪の恐れのある場合は施工を中止して下さい。
- 既存のコンクリートやモルタル面に塗り重ねる場合は、下地面に十分な水打ちまたは、接着増強剤の希釈液を塗布して下さい。
- 各種ブロックやALCなどに塗り付ける場合は、必ずモルタル混入用接着増強剤1kgを練り水に混ぜて使用して下さい。
- DRYドライモルタルは、乾燥後収縮クラックが発生する場合があります。適当な間隔で目地切りを行って下さい。
- 硬化後の表面にセメント製品特有の現象である白華(エフロレッセンス)が発生することがありますが、品質に異常はありません。

性能

※ 試験項目	7日	28日
曲げ強度【N/mm ² 】	4.5	5.8
圧縮強度【N/mm ² 】	18	28

※ 上記の試験データは、本製品の技術情報として提供するもので保証値ではありません。

お取扱いについて

【取扱い上の注意】

- DRYドライモルタルは、強いアルカリ性です。お取扱いに際しては、ゴム手袋、保護メガネ、マスク等の保護具を着用して下さい。
- 使用時は、換気の良い場所で、できるだけ粉塵をたてない様に取り扱って下さい。
- 取扱い後はうがい及び手洗いを十分に行なって下さい。
- 使用した工具や用具などは早めに水洗いして下さい。

【応急処置】

- 目に入った場合、絶対に目をこすらずに、速やかに清浄な水で最低15分洗眼した後、医療処置を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて医療処置を受けて下さい。
- 誤飲した場合は、大量の水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けて下さい。

【漏出時の注意】

- 飛散したものは掃除機で吸い取るか、スコップ、ほうき等で集め、袋等に回収して下さい。
- 使用した用具の洗浄などに使用した排水は中和、希釈処理により、河川等に直接流出しないように対策をとって下さい。

【輸送上の注意】

- 袋の損傷による内容物の漏れが無い事を確認して下さい。転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行って下さい。
- 湿気、水濡れに注意して下さい。

【保管上の注意】

- 雨露のかからない湿気の少ないところに保管し、地面に直接放置しないで下さい。
- 一度開封した材料は、開封口を輪ゴムなどで密閉して1ヶ月以内に使用して下さい。

【廃棄上の注意】

- 都道府県条例に基づき処理するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託して下さい。

【カタログに関する注意事項】

- 本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。温度や環境により数値が変化する場合があります。
- 本カタログ記載の用途は、本製品の当該用途へ使用した結果を保証するものではありません。
- カタログの内容は、予告なしで変更する場合があります。

2016.11.25

発売元



太平洋セメント販売株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座7丁目12番18号(第一銀座ビル6F)

製造元

有限会社 野田産業

〒270-0231 千葉県野田市小山3089

お問い合わせ窓口(マテリアル支社) TEL 04-7132-1881 FAX 04-7133-5488